自動車盗の発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

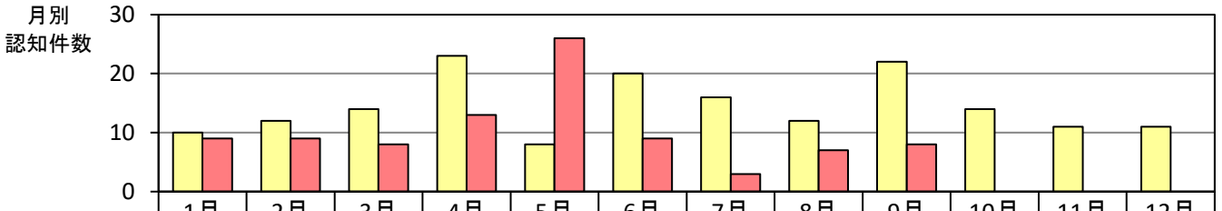
1　認知件数

認知件数	前年比	増減率
92	−45	−32.8%

被害回復件数(前年比)		被害回復率(前年比)	
17	−6	18.5%	+1.7%

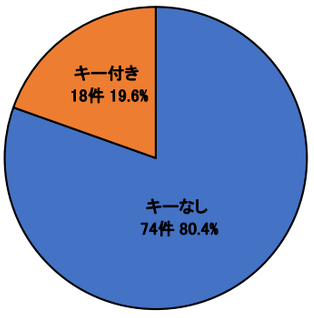
※被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年9月末時点の、県内における自動車盗は92件発生、被害総額は約3億616万円、前年比−45件（増減率−32.8%）となっており、約3日に1台が盗難被害に遭っています。

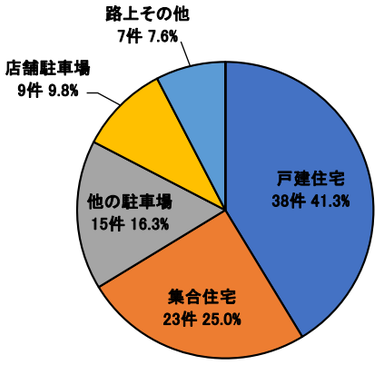


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	10	12	14	23	8	20	16	12	22	14	11	11
令和8年	9	9	8	13	26	9	3	7	8	−	−	−

2　被害時におけるキー付きの有無



3　被害場所

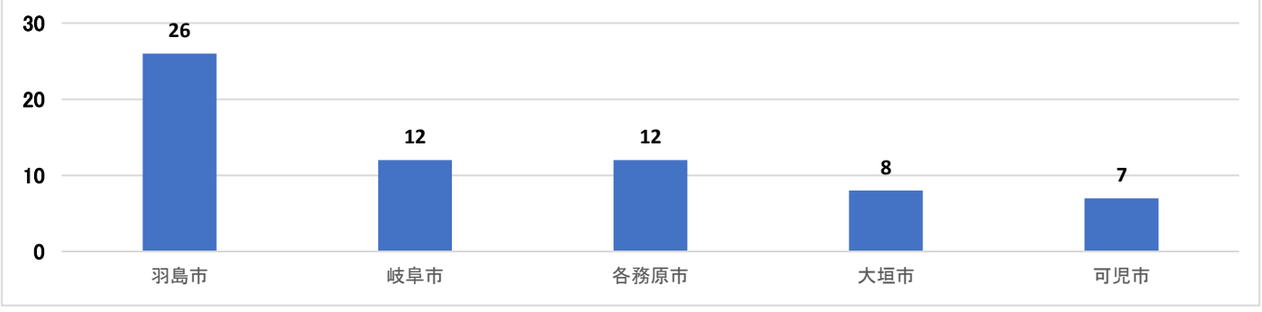


4　被害車両の種別

車種別 認知件数	乗用車	貨物自動車	特殊自動車	他の自動車
	75	11	2	0

※　未遂　4件

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　自動車盗難防止のポイント　～

1. 短時間の駐車でも車から離れるときは、必ず「エンジンキーを抜き」「ドアロック」をしましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. ハンドルロック、タイヤロック、警報機等の盗難防止装置を活用しましょう。

オートバイ盗の発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

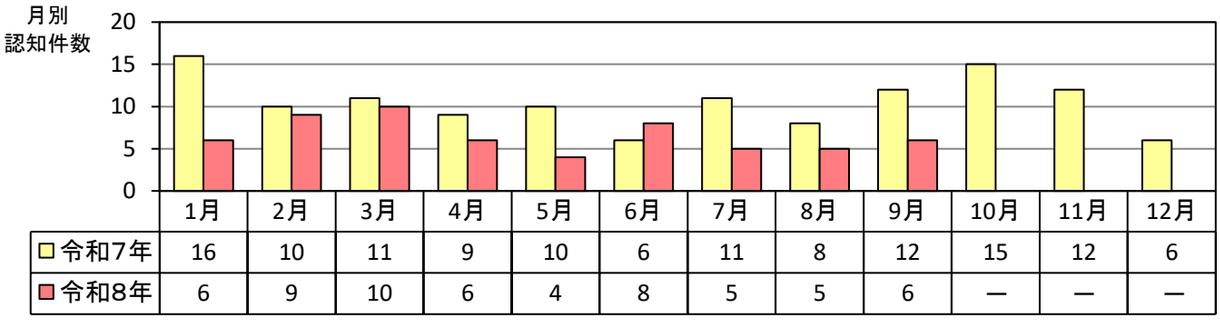
1　認知件数

認知件数	前年比	増減率
59	−34	−36.6%

被害回復件数	前年比	被害回復率	前年比
28	−20	47.5%	−4.1%

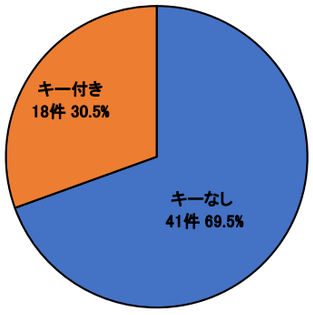
※ 被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年9月末時点の、県内におけるオートバイ盗は59件発生、前年比−34件（増減率−36.6%）となっており、59件中43件(72.9%)は原動機付自転車の盗難被害になります。

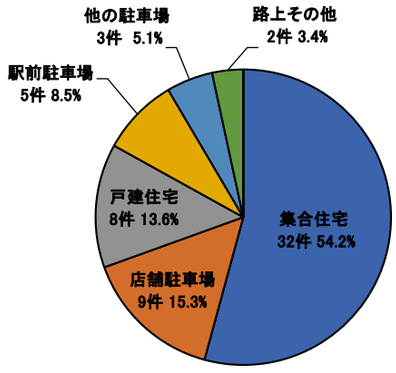


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	16	10	11	9	10	6	11	8	12	15	12	6
令和8年	6	9	10	6	4	8	5	5	6	—	—	—

2　被害時におけるキー付きの有無



3　被害場所

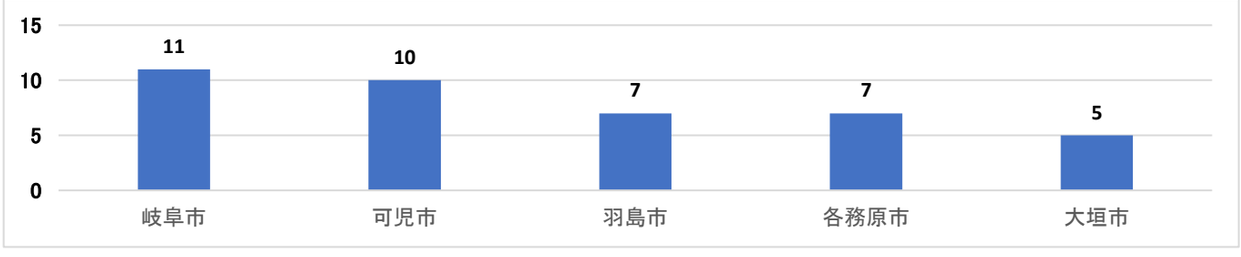


4　被害者の年代

年齢別認知件数	未成年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
	4	17	13	8	7	4

※法人被害6件

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　オートバイ盗難防止のポイント　～

1. オートバイから離れるときは、必ず「エンジンキーを抜き」「ハンドルロック」をしましょう。
2. U字ロックやワイヤーロックで「ツーロック」をして、バイクカバーを掛けましょう。
3. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。

自転車盗の発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

1　認知件数

認知件数	前年比	増減率
1,411	+2	+0.1%

被害回復件数(前年比)		被害回復率(前年比)	
686	−9	48.6%	−0.7%

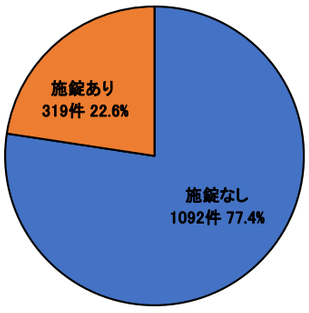
※ 被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年9月末時点の、県内における自転車盗は1,411件発生、前年比+2件（増減率+0.1%）となっており、刑法犯全体の約14.2%を占め、1日平均4台が盗難被害に遭っています。

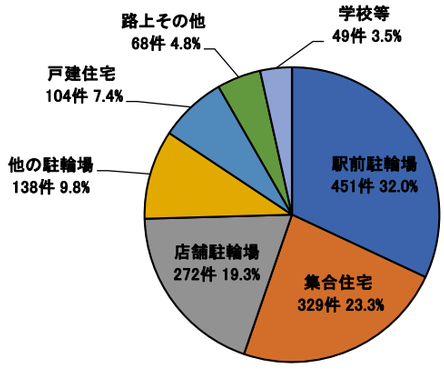


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	129	108	116	132	141	156	201	177	249	200	138	128
令和8年	130	133	138	139	147	189	144	172	219	―	―	―

2　被害時における施錠の有無



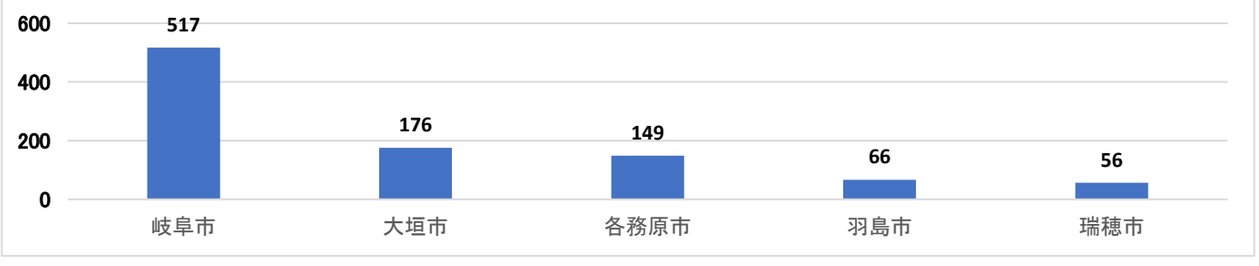
3　被害場所



4　被害者の職業

職業別	小学生	中学生	高校生	大学生	専修生等	学生以外
認知件数	26	86	451	235	84	529
（うち無施錠）	19	74	373	181	66	379

5　市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～　自転車盗難防止のポイント　～

1. 少しの時間でも自転車から離れるときは、必ず鍵を掛けましょう。
2. 駐輪する際の施錠は、「ツーロック」をしましょう。
3. 駐輪する際は、防犯設備の整った駐輪場を利用しましょう。

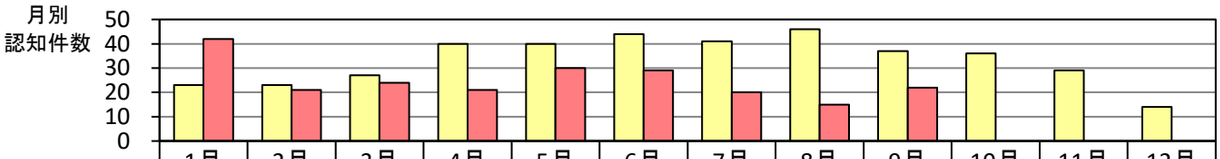
車上ねらいの発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

1　認知件数

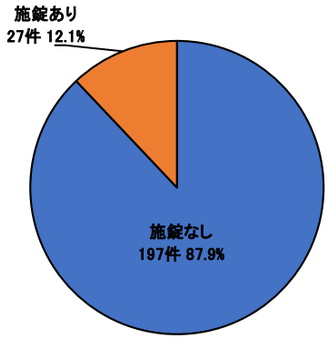
認知件数	前年比	増減率
224	−97	−30.2%

令和8年9月末時点の、県内における車上ねらいは224件発生、被害総額は約1,602万円、前年比−97件（増減率−30.2%）となっており、1日平均1台が盗難被害に遭っています。
車上ねらい被害のうち197件（88%）は無施錠の状態で被害に遭っています。

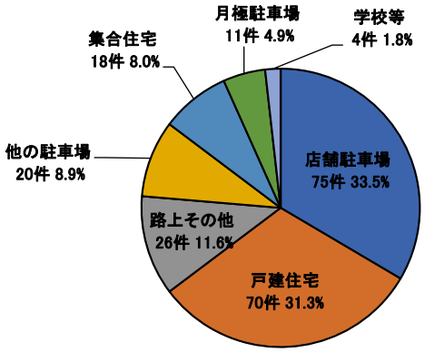


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	23	23	27	40	40	44	41	46	37	36	29	14
令和8年	42	21	24	21	30	29	20	15	22	—	—	—

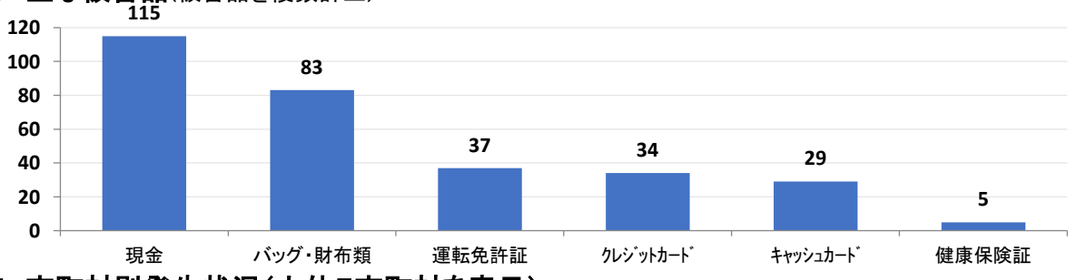
2　被害時における施錠の有無



3　被害場所

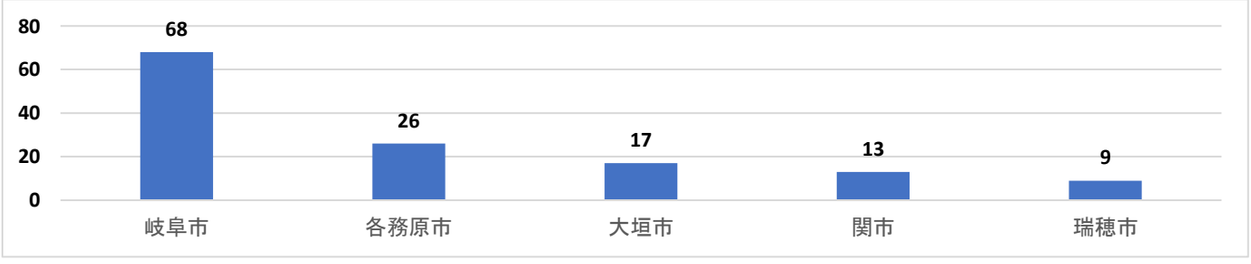


4　主な被害品（被害品を複数計上）





5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　車上ねらい被害防止のポイント　～

1. 駐車時には、必ず「施錠」をして、車内には「カバンや貴重品を放置しない」ようにしましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. 振動センサーなどの盗難防止装置を活用しましょう。

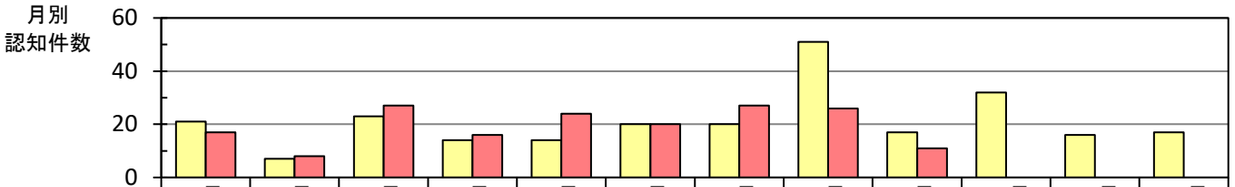
部品ねらいの発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

1　認知件数

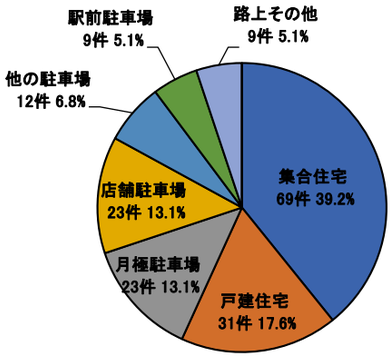
認知件数	前年比	増減率
176	−11	−5.9%

令和8年9月末時点の、県内における部品ねらいは176件発生、被害総額は約2,700万円、前年比−11件（増減率−5.9%）となっており、約2日に1台が被害に遭っています。



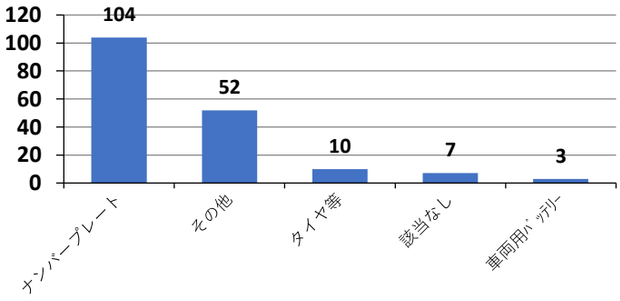
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	21	7	23	14	14	20	20	51	17	32	16	17
令和8年	17	8	27	16	24	20	27	26	11	—	—	—

2　被害場所



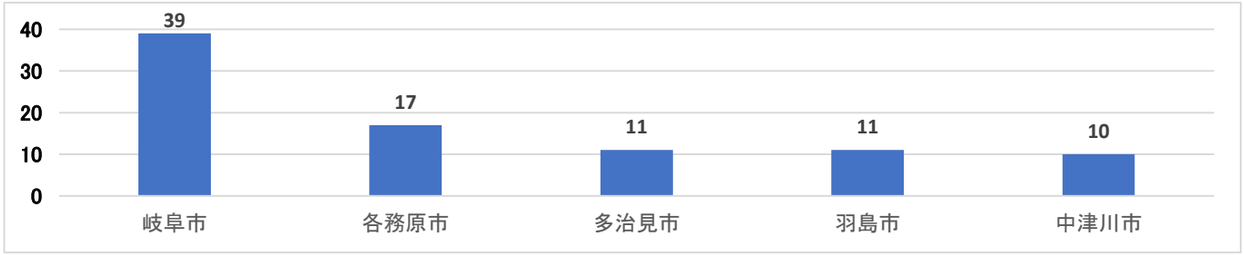


3　主な被害品



ナンバープレートやその他の車両部品（外装等）の被害が多い。
その他の車両部品（外装等）としてバッテリー、ヘッドライト、エンブレム等が狙われている。
被害を防ぐには、
○　ナンバープレート盗難防止ネジ
○　タイヤ盗難防止ナット
○　バッテリー盗難防止ロックナット
などによる車両部品に対する防犯対策が必要！

4　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　部品ねらい被害防止のポイント　～

1. ナンバープレートには、「盗難防止ネジ」を装着しましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. ロックナット、警報機等の盗難防止装置を活用しましょう。

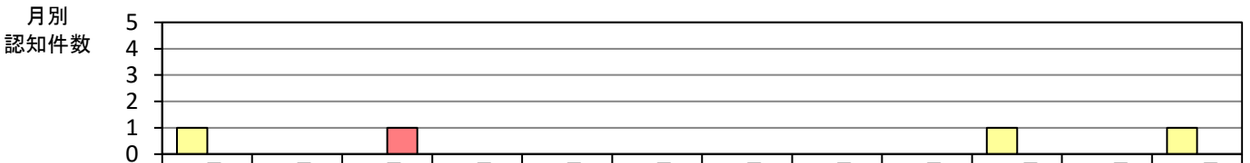
ひったくりの発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

1　認知件数

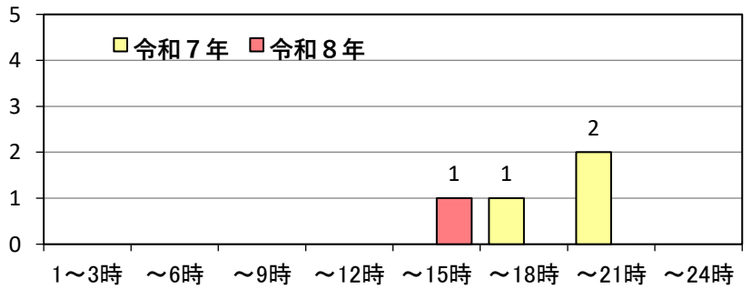
認知件数	前年比	増減率
1	±0	±0%

令和8年9月末時点の、県内におけるひったくりは1件発生、前年比±0件となっています。

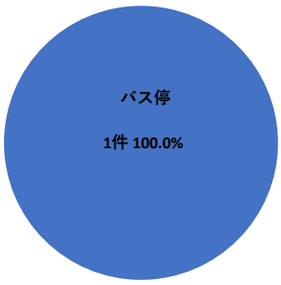


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
令和8年	0	0	1	0	0	0	0	0	0	―	―	―

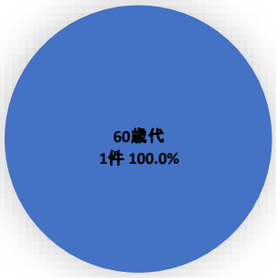
2　時間帯別発生状況



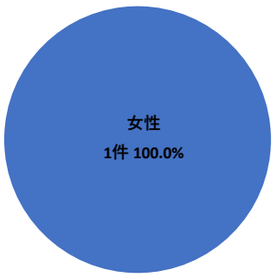
3　場所別発生状況



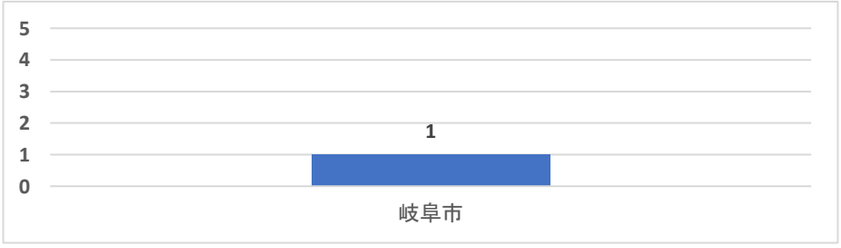
4　被害者の年齢



5　被害者の性別



6　市町村別発生状況





～　ひったくり被害防止のポイント　～

1. 道路や歩道では、車道の反対側にカバンや荷物を持ちましょう。
2. 自転車のカゴには、ひったくり防止のカバーやネットを取り付けるのが被害防止に有効です。
3. 金融機関、ATM等を利用した後などは、特に周囲に注意してください。

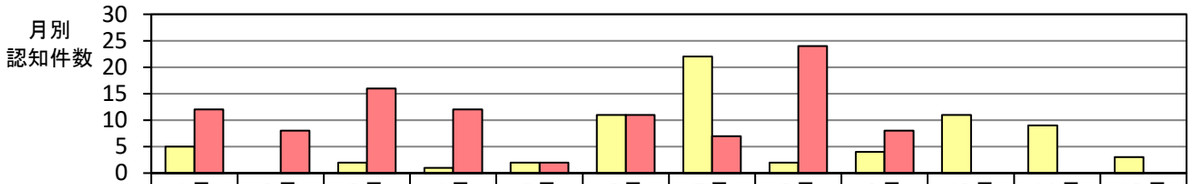
自販機ねらいの発生状況（令和8年9月末）

街頭犯罪

1　認知件数

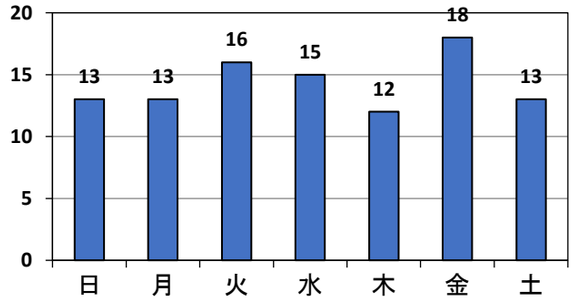
認知件数	前年比	増減率
100	+51	+104.1%

令和8年9月末時点の、県内における自販機ねらいは100件発生、被害総額は約143万円、前年比+51件（増減率+104.1%）となっており、約3日に1件発生しています。

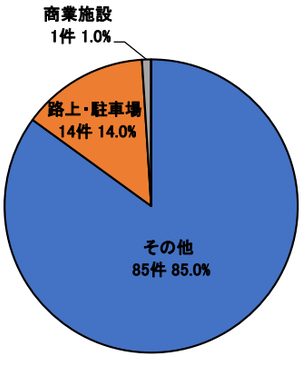


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	5	0	2	1	2	11	22	2	4	11	9	3
令和8年	12	8	16	12	2	11	7	24	8	—	—	—

2　曜日別発生状況



3　場所別発生状況



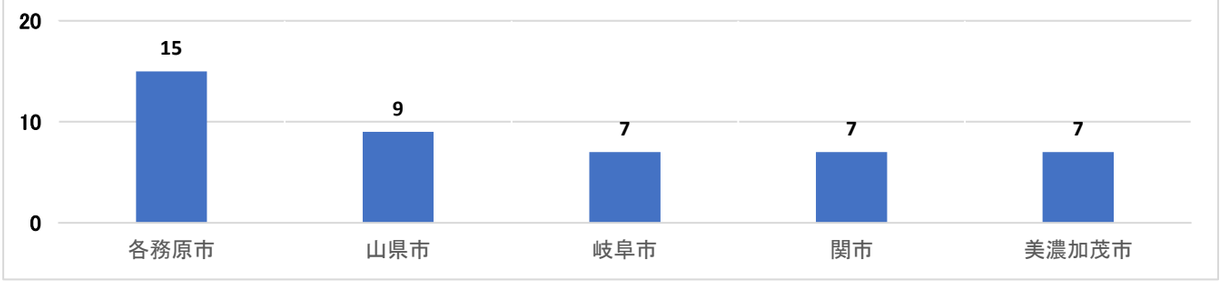
※　その他は住宅・会社・事務所など

4　地域別発生状況

地域別 認知件数	岐阜地域	西濃地域	中濃地域	東濃地域	飛騨地域
	44	18	30	8	0



5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　自販機ねらい被害防止のポイント　～

1. 自動販売機の設置場所付近に、防犯カメラやセンサーライト等の防犯機器を設置しましょう。
2. 店内や軒下でも被害に遭っていることから、自動販売機自体を堅牢化しましょう。
3. 自動販売機内の売上金等は、こまめに回収しましょう。

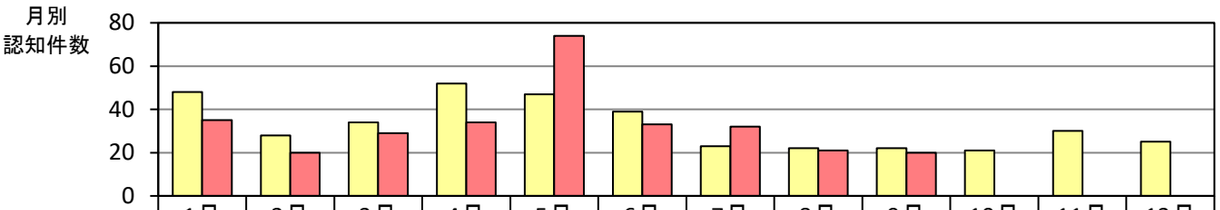
空き巣の発生状況（令和8年9月末）

侵入
犯罪

1　認知件数

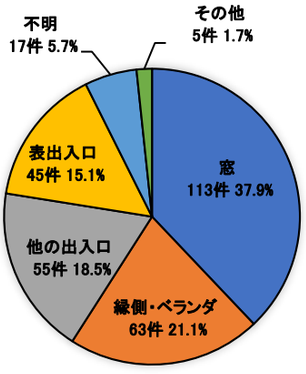
認知件数	前年比	増減率
298	−17	−5.4%

令和8年9月末時点の、県内における空き巣は298件発生、被害総額は約5億945万円で、前年比−17件（増減率−5.4%）となっており、1日平均1件発生しています。

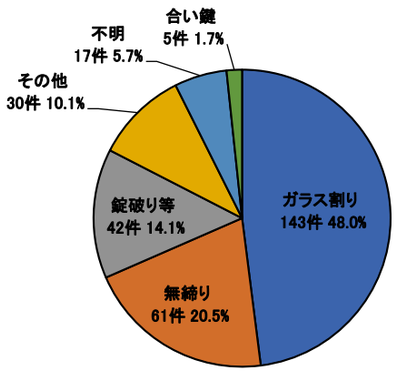


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	48	28	34	52	47	39	23	22	22	21	30	25
令和8年	35	20	29	34	74	33	32	21	20	—	—	—

2　侵入箇所



3　侵入方法

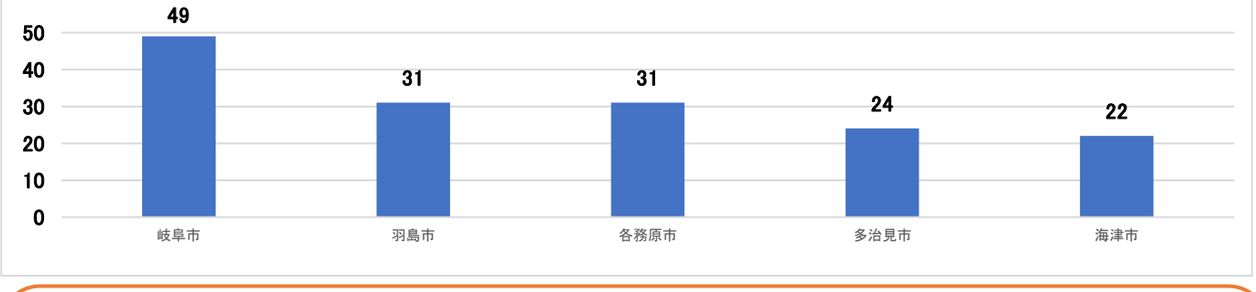


4　建物別発生状況

建物別 認知件数	戸建住宅	集合住宅(低層)	集合住宅(中高層)	その他
	266	23	5	4

※ 低　層 ～ 2階建て以下
　中高層 ～ 3階建て以上

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　空き巣被害防止のポイント　～

1. 外出するときは、必ず出入口、窓などに鍵を掛け、無締り箇所がないか確認しましょう。
2. 家屋の外周には、侵入の足場になるような物を置かないようにしましょう。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品（CP部品）を利用しましょう。
4. 大きな音の出る防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置する等、2重3重の防犯対策が重要です。

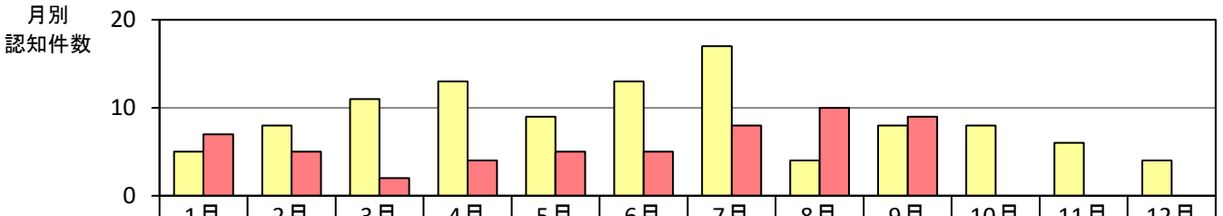
忍込みの発生状況（令和8年9月末）

侵入
犯罪

1　認知件数

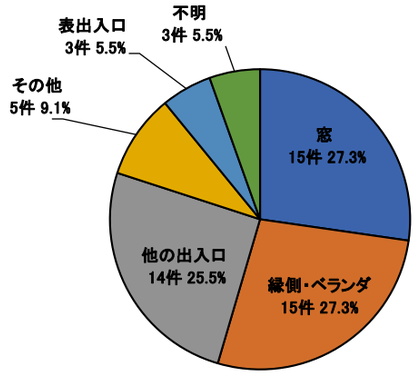
認知件数	前年比	増減率
55	−33	−37.5%

令和8年9月末時点の、県内における忍込みは55件発生、被害総額は約9,991万円、前年比−33件（増減率−37.5%）となっており、約5日に1件発生しています。

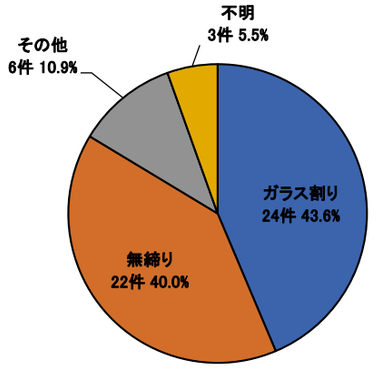


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	5	8	11	13	9	13	17	4	8	8	6	4
令和8年	7	5	2	4	5	5	8	10	9	ー	ー	ー

2　侵入箇所



3　侵入方法



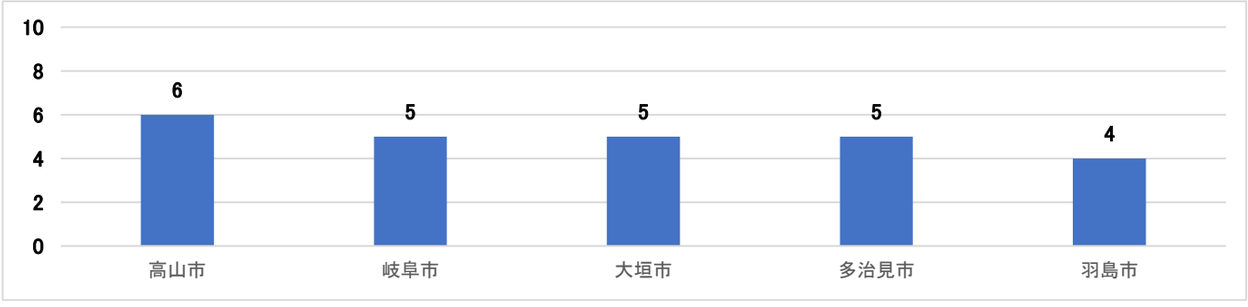
4　建物別発生状況

建物別 認知件数	戸建住宅	集合住宅(低層)	集合住宅(中高層)	その他の建物
	50	4	0	1

※ 低　層 ～ 2階建て以下
　中高層 ～ 3階建て以上

※戸建住宅が被害の対象となっている。

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　忍込み被害防止のポイント　～

1. 在宅時も出入口、窓など確実な施錠を習慣づけましょう。
2. 家屋の外周には、侵入の足場になるような物を置かないようにしましょう。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品（CP部品）を利用しましょう。
4. 大きな音の出る防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置する等、2重3重の防犯対策が重要です。

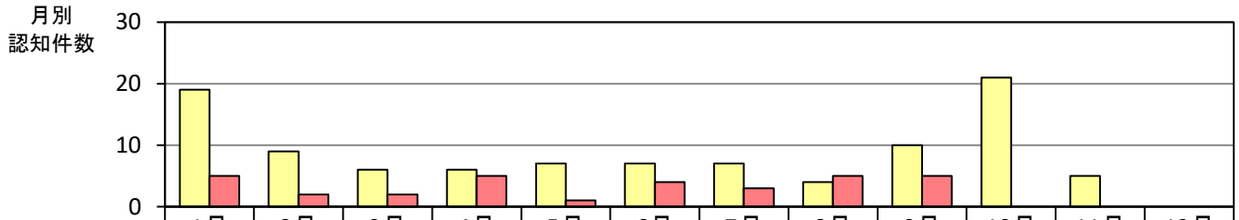
事務所荒しの発生状況（令和8年9月末）

侵入
犯罪

1　認知件数

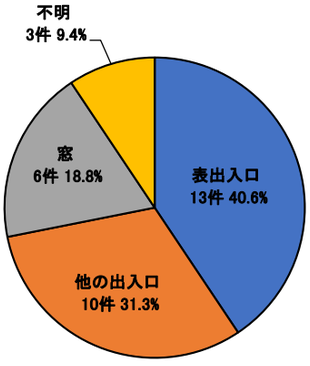
認知件数	前年比	増減率
32	−43	−57.3%

令和8年9月末時点の、県内における事務所荒しは32件発生、被害総額は約1,827万円、前年比−43件（増減率−57.3%）となっており、約9日に1件発生しています。

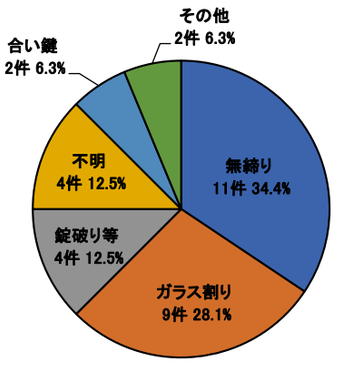


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	19	9	6	6	7	7	7	4	10	21	5	0
令和8年	5	2	2	5	1	4	3	5	5	—	—	—

2　侵入箇所



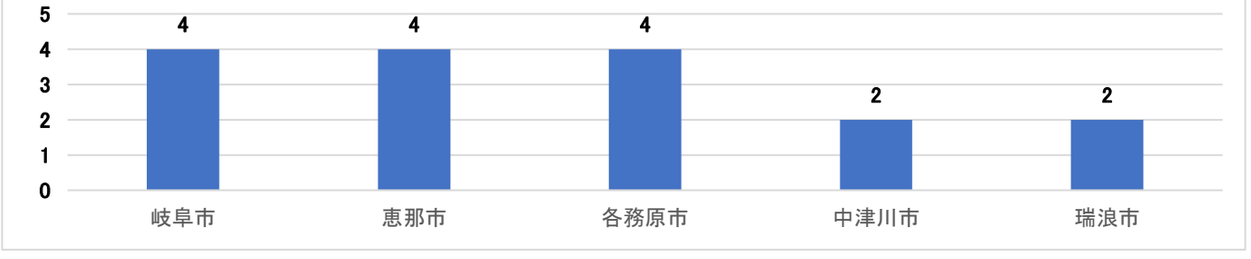
3　侵入方法



4　建物別発生状況

建物別 認知件数	会社･事務所	飲食店	他の商店	その他
	24	1	1	6

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　事務所荒し被害防止のポイント　～

1. 事務所の周辺や駐車場などに防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。
2. 警備会社によるセキュリティシステムを導入するのも効果的です。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品（CP部品）を利用しましょう。
4. 事務所が無人となる休日や夜間には、貴重品・現金等を置かないようにしましょう。

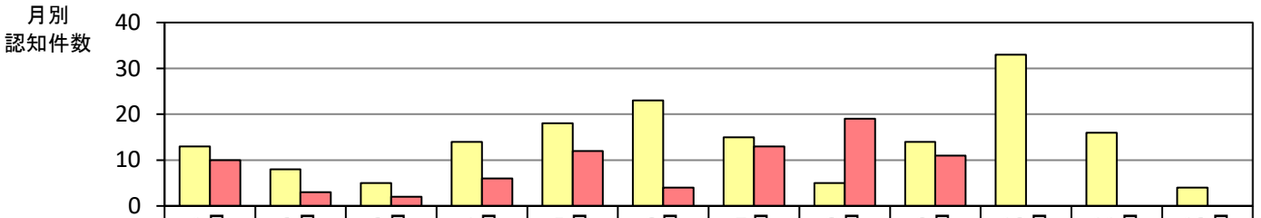
出店荒しの発生状況（令和8年9月末）

侵入
犯罪

1　認知件数

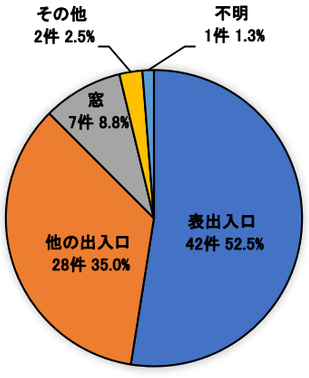
認知件数	前年比	増減率
80	−35	−30.4%

令和8年9月末時点の、県内における出店荒しは80件発生、被害総額は約2,433万円、前年比−35件（増減率−30.4%）となっており、約3日に1件発生しています。

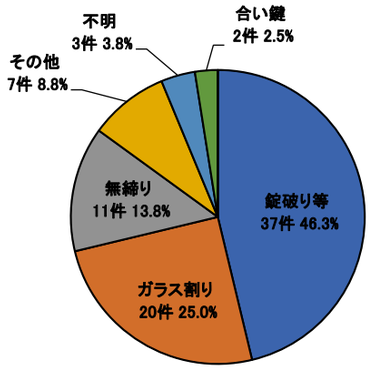


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
□令和7年	13	8	5	14	18	23	15	5	14	33	16	4
■令和8年	10	3	2	6	12	4	13	19	11	—	—	—

2　侵入箇所



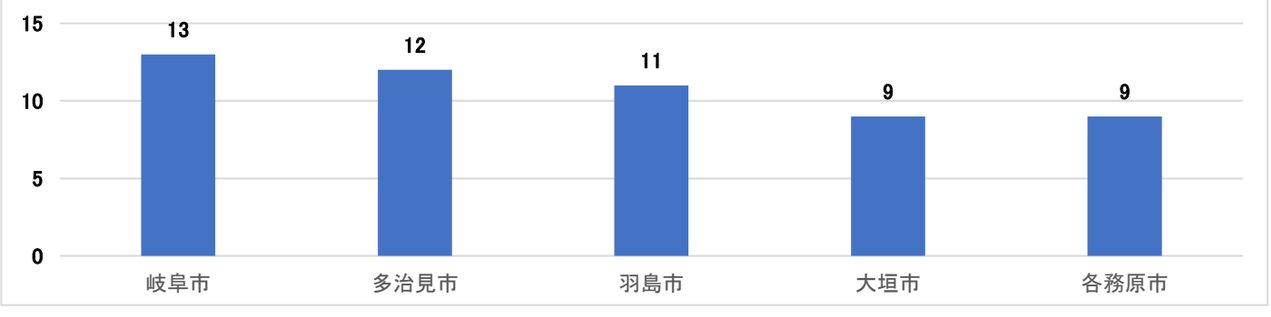
3　侵入方法



4　建物別発生状況

建物別 認知件数	飲食店	他の店舗	会社・事務所	その他
	57	8	0	15

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　出店荒し被害防止のポイント　～

1. 店舗の周辺や駐車場などに防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。
2. 警備会社によるセキュリティシステムを導入するのも効果的です。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品（CP部品）を利用しましょう。
4. 店舗が無人となる休日や夜間には、貴重品・現金等を置かないようにしましょう。

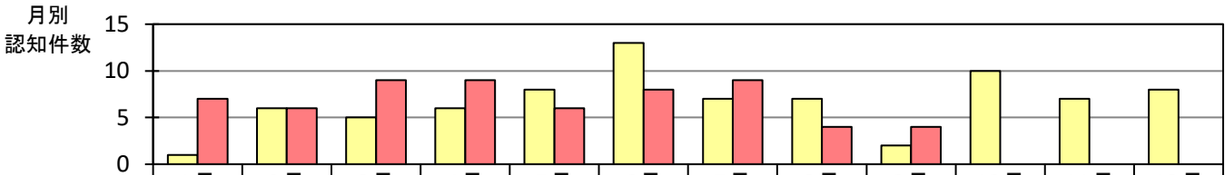
不同意わいせつの発生状況（令和8年9月末）

その他

1　認知件数

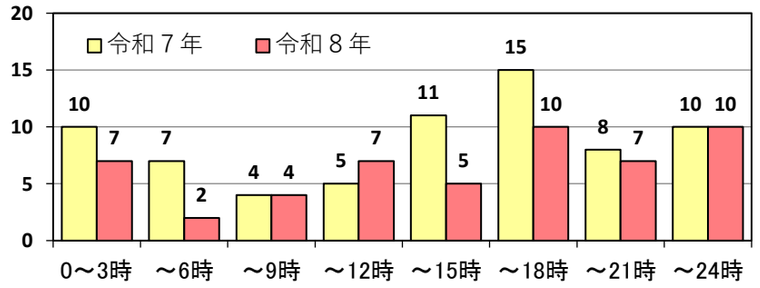
認知件数	前年比	増減率
62	+7	+12.7%

令和8年9月末時点の、県内における不同意わいせつは62件発生、前年比＋7件（増減率+12.7%）となっています。



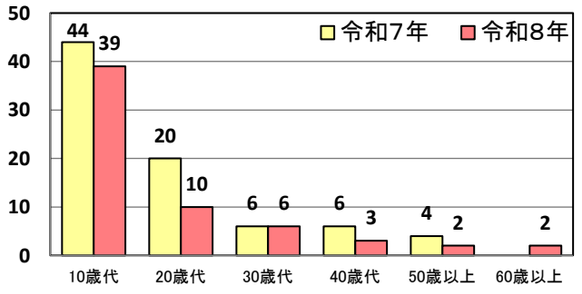
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
□令和7年	1	6	5	6	8	13	7	7	2	10	7	8
□令和8年	7	6	9	9	6	8	9	4	4	－	－	－

2　時間帯別発生状況

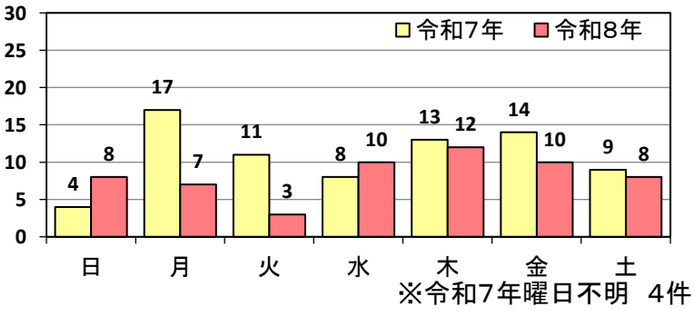


※令和7年時間帯不明　10件
　令和8年時間帯不明　10件

3　被害者の年齢

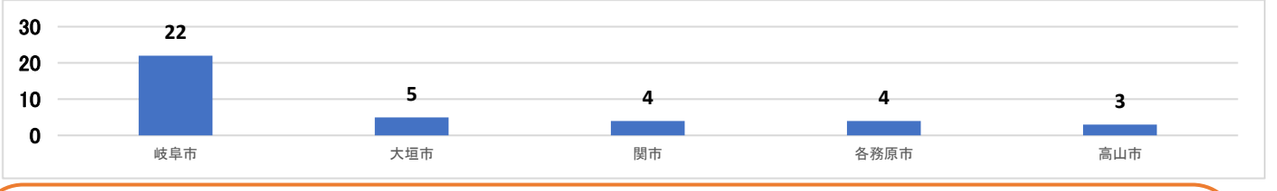


4　曜日別発生状況



※令和7年曜日不明　4件
　令和8年曜日不明　4件

5　市町村別発生状況（上位5市町村を表示）



～　不同意わいせつ被害防止のポイント　～

1. 夜間の外出は、街路灯に照らされ、人通りの多い道を歩きましょう。
2. 道路を歩く時は、イヤホン（音楽）などで耳を塞がず、周りを警戒しましょう。
3. 防犯ブザーなどの防犯器具を持ち歩きましょう。
4. 女性の一人暮らしの場合は、表札の名前を苗字にするなどして、一人暮らしを悟られないようにし、配達や集金を装う者が訪問しても、すぐには扉を開けず、ドアチェーンを掛けて対応するよう心掛けましょう。

万引きの発生状況(令和8年9月末)

その他

1　万引きの認知件数

(1)令和8年9月末時点

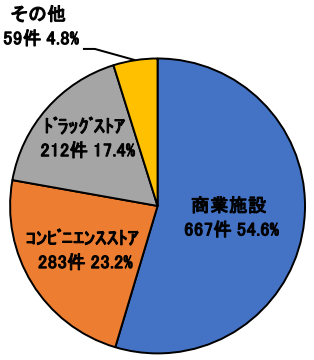
認知件数	前年比	増減率
1,221	−57	−4.5%

(2)月ごとの推移(認知件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和7年	137	111	146	143	162	131	174	127	147	154	133	122	1,687
令和8年	154	123	163	124	132	148	137	106	134	−	−	−	1,221

令和8年9月末時点の、県内における万引きは1,221件発生、前年比−57件(増減率−4.5%)となっています。

2　被害施設



※　商業施設とは、デパート、ショッピングモール、スーパーなど

3　被害金額

順位	場　　所	被害金額（千円）
1	商 業 施 設	13,496
2	ﾄﾞﾗｯｸﾞｽﾄｱ	2,643
3	そ　の　他	2,451
4	ｺ ﾝ ﾋ ﾞ ﾆ	664

- 商業施設における被害額が最も多い
- 一件当たりの被害額が大きいのはドラッグストアで、その被害額は約12,500円である

4　ドラッグストア対象万引き

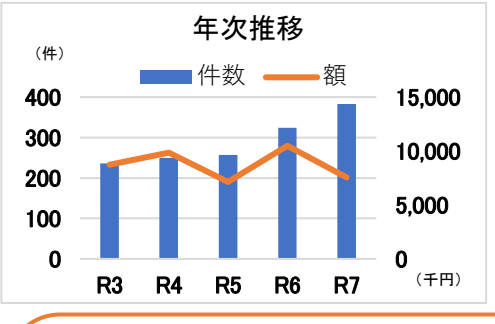
(1)令和8年9月末時点

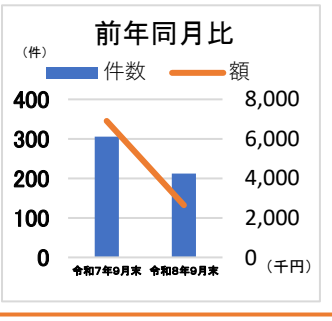
認知件数	前年比	増減率
212	−94	−30.7%

(2)月ごとの推移(認知件数)

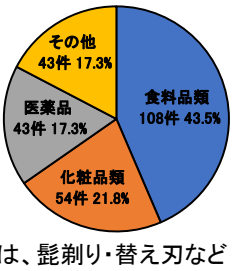
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和7年	41	27	35	29	36	37	41	34	26	23	22	32	383
令和8年	28	33	22	25	25	23	18	17	21	−	−	−	212

(3)認知件数と被害額の推移





(4)主な被害品(複数計上)



その他は、髭剃り・替え刃など

～　万引き被害防止のポイント　～

1. 来店客には、顔を見て「いらっしゃいませ」などと積極的に声掛けし、万引きをさせない雰囲気づくりに努めましょう。
2. 店舗内に死角が生じないよう、商品の陳列棚等の設置場所や商品の陳列方法に配慮しましょう。
3. 売り場や店舗出入口のほか、駐車場等の店舗周辺にも防犯カメラを設置しましょう。